# 有料老人ホーム重要事項説明書

施設名	ゆうらいふ世田谷
定員•室数	96 人 ・ 96 室

# 有料老人ホームの類型・表示事項

類    型	介護付(一般型)
サ付登録の有無	無
居住の権利形態	利用権方式
利用料の支払方式	選択方式
入 居 時 の 要 件	混合型(自立除く)
介護保険の利用	特定施設入居者生活介護(一般型)
居 室 区 分	定員1人
介護に関わる職員体制	1.5:1以上

## 1 事業主体

						法人等	の種別		r) E	営利法	人					
名					称	フリカ゛ナ		<i>†</i>	<b>コブシキガイシ</b>	ャソラストケ	7					
						名 称	称 株式会社ソラストケア									
<del>}.</del> 4	<b>シス</b> フ	主 淼	乖σ	) 所有	<b>:</b> ₩	〒 1	57-0063									
土. /	<i>⊂</i> ∕∂ =	尹 /为	יי ולז	7 /7/1 13	드 보면		東京都世田谷区粕谷2-8-3									
連		4	各		先	電 話	番号		03-	5316-	5629					
進		<b></b>	百		元	ファック	クス番号		03-5316-5639							
ホ	_	ム	~	_	ジ	https://	www.youlife	e-home.com								
代	表	者	職	氏	名	役職名	代表取締役	社長	氏名	神元	誠司					
設	立	左	F	月	日			平成2	2年10月16	日						
主	な	juli,	<b>F</b>	業	等	介護付き	有料老人ホ-	ーム、居宅介護	<b>養支援事業</b>	、訪問	介護事業					

### 事業主体が東京都内で実施する介護保険制度による指定介護サービス

介護サービスの種類	箇所数	主な事業所の名称	所在地
<居宅サービス>			
訪問介護	なし		
訪問入浴介護	なし		
訪問看護	なし		
訪問リハビリテーション	なし		
居宅療養管理指導	なし		
通所介護	なし		
通所リハビリテーション	なし		
短期入所生活介護	なし		
短期入所療養介護	なし		
特定施設入居者生活介護	1	ゆうらいふ世田谷	世田谷粕谷2-8-5
福祉用具貸与	なし		
特定福祉用具販売	なし		
<地域密着型サービス>			
定期巡回・随時訪問介護・看護	なし		
夜間対応型訪問介護	なし		
地域密着型通所介護	なし		
認知症対応型通所介護	なし		
小規模多機能型居宅介護	なし		
認知症対応型共同生活介護	なし		
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし		
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし		
複合型サービス (看護小規模多機能型居宅介護)	なし		

居宅介護支援	なし		
<居宅介護予防サービス>			
介護予防訪問入浴介護	なし		
介護予防訪問看護	なし		
介護予防訪問リハビリテーション	なし		
介護予防居宅療養管理指導	なし		
介護予防通所リハビリテーション	なし		
介護予防短期入所生活介護	なし		
介護予防短期入所療養介護	なし		
介護予防特定施設入居者生活介護	1	ゆうらいふ世田谷	世田谷粕谷2-8-5
介護予防福祉用具貸与	なし		
介護予防特定福祉用具販売	なし		
<地域密着型介護予防サービス>	>		
介護予防認知症対応型通所介護	なし		
介護予防小規模多機能型居宅介護	なし		
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし		
介護予防支援	なし		
<介護保険施設>			
介護老人福祉施設	なし		
介護老人保健施設	なし		
介護療養型医療施設	なし		
介護医療院	なし		

## 2 事業所概要

2 事業所概要											
名	称	フリカ゛ナ		ュウライフセタカ゛ヤ							
		名 称		ゆうらいふ世田谷							
所 在	地	〒 15	7–0063								
[7] 1±.	坦			東京都世田谷区粕谷2-8-5							
  連 絡	先	電 話	番号	03-5316-5650							
座 桁	ノレ	ファック	ス番号	03-5316-5659							
ホームペー	・ジ	https://ww	w.youlife-	home.com/setagaya/							
介護保険事業所	番号			第1371206309号							
管 理 者 職 氏	名	役職名 3	を配人	氏名 白幡 信嗣							
事業開始年月	月日			平 成 18 年 7 月 1 日							
届 出 年 月	日			平成17年6月24日							
届出上の開設年	月日			平 成 18 年 7 月 1 日							
好力投票 1 日 7 几 7	^ =#:	新規指定年	所規指定年月日 (初回) 平 成 18 年 7 月 1 日								
特定施設入居者生活	171 護	指定の有効	Eの有効期間								
介護予防		新規指定年	月日(初回	) 平成18年7月1日							
特定施設入居者生活	介護	指定の有効	期間	令 和 12 年 6 月 30 日 まで							
事業所へのアク	セス			り徒歩10分(800m) り徒歩12分(910m)							
施設・設備等の状況											
敷	地	権利形態	所有	抵当権 なし							
万久	16	面 積	6799. 7	m²							
		権利形態	所有	抵当権 なし							
		延床面積	7172. 6	㎡ うち有料老人ホーム分 <b>6824.31</b> ㎡							
		竣工日		平成 18年5月31日							
建	物	階数		地上 3 階 地下 - 階							
		陌 剱	うち有料	老人ホーム分 地上 3 階 地下 一 階							
		構造	耐火建築物	建築物用途区分 <b>有料老人ホーム</b>							
		併設施設等	かり あり	( 本社事務所、芦花公園クリニック、ゆうあい薬局 )							

<b>佳代出初めの押</b> 亜		专	2的期間	<b>1</b>				$\sim$			
賃貸借契約の概要		É	動更親	f							
	階定	負	室数					面積			
	2階 48	人	48		22	. 06	m²	$\sim$	23. 44	m²	
   居 室	3階 48	}人	48		22	. 06	m²	$\sim$	23. 44	m²	
							m²	$\sim$		m²	
							m²	$\sim$		m²	
							m²	$\sim$		m²	
	階定	員	室数					面積			
一 時 介 護 室	2階 1	人	1		12	. 49	m²	$\sim$	12. 49	m²	
	3階 1	人	1		12	. 49	m²	$\sim$	12. 49	m²	
	便	所		全室あり							
	洗面			全室あり							
	浴室		なし								
居室内の設備等	冷暖			全室あり							
	電話		•	全室あり	_				負担も各自		)
	テレビア	ンテ	ナ端子	全室あり		(設	置各自、	料金鱼	負担も各自		)
共 同 便 所	15	箇月						(	一部男女		)
   共 同 浴 室	個浴		2			.槽:	2		機械浴:	2	
	併設施設	: との		なし	(						)
食堂	兼用		なし								)
	併設施設	0 لخ إ		なし	(		, _~		, 11:		)
その他の共用施設	あり		(所:		ナー	=	<sub>ドヤラリ</sub> .	— • 応	ム・手洗い 接室・相談		)
エレベーター	あり		2	基							
消防設備	自動火災	を報	知設備	: あり	火災	通報	装置:	あり	スプリンク	ラー:	あり
緊急呼出装置	居室:	Č	あり	便所:	あ	, IJ	浴室:	一音	『あり 脱衣	室:	あり

### 3 従業者に関する事項

職種別の従業者の人数及びその勤務形態 ① 有料老人ホームの職員の人数及びその勤務形態 常勤 非常勤 常勤換算 職種 実人数 合計 兼務状況 等 人数 非専従 専従 非専従 専従 管理者 (施設長) 1 1人 1.0 2人 生活相談員 1 1. 5 1 副支配人兼務 6人 看護職員:直接雇用 5 1 6.7 2人 2 看護職員:派遣 介護職員:直接雇用 28 11 39人 36.0 0人 介護職員:派遣 機能訓練指導員 1 1 2人 1. 1 1人 1.0 計画作成担当者 1 1人 栄養士 1 1.0 調理員 4 14 18人 9.8 3 4人 事務員 3.8 1人 0.5 その他従業者 生活相談員兼務 1週間のうち、常勤の従業者が勤務すべき時間数 40 時間

③-1 介護	職員の資	格						
資格	延べ	常	勤	非常	常勤			
貝俗	人数	専従	非専従	専従	非専従			
介護福祉士		26		9				
実務者研修				1				
介護職員初任	壬者研修	2		1				
介護支援専	門員	1						
たん吸引等研修	(不特定)							
たん吸引等研修	(特定)							
資格なし								
③-2 機能	訓練指導	員の資格	-	-	-			
資格	延べ	常	勤	非常	常勤			
具作	人数	専従	非専従	専従	非専従			
理学療法士		1		1				
作業療法士								
言語聴覚士								
看護師又は冷	<b>性看護師</b>	5		3				
柔道整復師								
あん摩マッサー	-ジ指圧師							
はり師又はき	きゅう師							
③-3 管理	者(施設	長)の資	格			介	護福祉士	
<ul><li>④ 夜勤・宿</li></ul>	直体制							
配置職員数	が最も少	ない時間	帯	1 時	30 分	~ ;	3 時 30	分
上記時間帯	の職員配	置数		介護職員	3 人	以上	看護職員	0 人以上
⑤ 特定施設	入居者生	活介護の	従業者の丿	人数等		1) ك 🗇	同じのため記 <i>り</i>	省略
職種	実人数	常	勤	非	常勤	合計	常勤換算	兼務状況
19八年	\	専従	非専従	専従	非専従	ЦИ	人数	71/4/27/1/1/10
生活相談員						0人		
看護職員						0人		
介護職員						0人		
機能訓練指	導員					0人		
計画作成担	当者					0人		
⑤-1 介護	職員の資	格			(3	<u>) – 1 </u>	こ同じのため訂	己入省略
資格	延べ	常	勤	非	常勤			
RTI	人数	専従	非専従	専従	非専従			
介護福祉士								
実務者研修								
介護職員初任	壬者研修							
介護支援専	門員							
たん吸引等研修	(不特定)							
たん吸引等研修	(特定)					/		
資格なし		I		Ī	Ī	/		

⑤-2 機	能訓練指導	員の資格			3	9-2と同じのため記入省略
資格	延べ	常	`勤	非常	常勤	
貝俗	人数	専従	非専従	専従	非専従	
理学療法	士					
作業療法	士					
言語聴覚	注					
看護師又	は准看護師					
柔道整復	師					
あん摩マッ	サージ指圧師					
はり師又	はきゅう師					
⑤-3 <b> </b>	雑職員及び	介灌聯昌	1 人 当 た /	(党勘场	質) の利	田老粉 10 4

|⑤-3 看護職員及び介護職員1人当たり(常勤換算)の利用者数

1.0

従業者の職種別・勤続年数別人数(本事業所における勤続年数)

勤続 職種	看護職員		介護職員		生活相談員		機能訓練指導員		計画作成担当者	
年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
1年未満	1	2	2	1						
1年以上3年未満	1		6	1			1			
3年以上5年未満	1		3	1					1	
5年以上10年未満	1		7	2						
10年以上	1	1	10	6	1	1		1		
合計	5	3	28	11	1	1	1	1	1	0

#### 4 サービスの内容

提供するサービス	
食事の提供サービス	あり ( 直営 )
食事介助サービス	あり
入浴介助サービス	あり
排せつ介助サービス	あり
口腔衛生管理サービス	あり
居室の清掃・洗濯サービス等家事援助サービス	あり
相談対応サービス	あり
健康管理サービス(定期的な健康診断実施)	あり
服薬管理サービス	あり
金銭管理サービス	なし

定期的な安否 確認の方法 基本サービス内の巡回居室訪問(日中2回=配茶時、夜間6回)を行います。それ以外でも食事・入浴・アクティビティのお誘いなど2時間に1度は介護職員が居室に伺います。また、発熱などの体調不良時にも回復するまでの期間、定期的に介護職員または看護職員が居室に伺います。転倒等の危険のある利用者に対しては、利用者もしくはご家族の同意を得て、各種センサーを使用しています。

施設で対応で きる医療的ケ アの内容 市一ムの看護師が胃ろうなどの経管栄養、痰の吸引、褥瘡の処置、尿・便などのバルーン装着者、インシュリン注射対応者、在宅酸素利用者への対応などを行います。(協力診療所の医師の判断に基づき、利用者・身元引受人・家族等に状況を説明し、意思の確認・同意後にその対応を決定)

#### 医療機関との連携・協力

別域因こり生活。	1/J								
	名称	医療法人社団	高樹会 芦花	も公園クリニック					
	所在地	世田谷区粕谷	田谷区粕谷2-8-3(ホームと同一建物内)						
協力医療機関(1)	急変時の相談	炎対応	あり	事業者の求めに応じた診療 あり					
	協力の内容	・年2回の健康診断の実施(介護報酬等により負担する。ただし、世田谷区民のだ 分は受診券を利用) ・診療時間外や休日の場合の電話連絡及び診療(休日診療費や時間外診療費がか 合があります)							
	名称	医療法人社员	団 親樹会 恵	泉クリニック					
	所在地	世田谷区上初	目師谷1-3!	5 — 1 5					
協力医療機関(2)	急変時の相談	及対応	なし	事業者の求めに応じた診療 なし					
	協力の内容	施設看護師から、		リニックとのお客様と直接契約にて対応頂く。 - 迅速に対応して頂く。 I能。					
	名称	医療法人社団	奉歯会 経営	堂歯科医院					
	所在地	世田谷区宮坂	3 - 4 - 1 -	205					
協力歯科医療機関	急変時の相談	<b>炎対応</b>	なし	事業者の求めに応じた診療 なし					
	協力の内容		(ご希望ある への口腔衛生	場合) に必要な各種の指導及び研修の協力					

介護保険加算サー	ビス等					
個別機能訓練力	·	あり				
夜間看護体制力		あり(I)				
看取り介護加第		あり(II)				
協力医療機関連		あり				
認知症専門ケア		なし				
サービス提供体	     制強化加算	あり(I)				
介護職員等処遇	B改善加算	あり(I)				
入居継続支援力	算	なし				
テクノロジーの	)導入(入居継続支援加算関係)	なし				
生活機能向上連	直携加算	なし				
若年性認知症力	· 居者受入加算	なし				
ADL維持等力	口算	なし				
科学的介護推進	<b>基体制加算</b>	あり				
高齢者施設等愿		なし				
生産性向上推進	<b>基体制加算</b>	なし				
口腔・栄養スク	リーニング加算	あり				
退院・退所時道	直携加算	あり				
退去時情報提供	<b>共加算</b>	あり				
人員配置が手厚	<b>厚い介護サービスの実施</b>	あり				
短期利用特定旅		可				
利用者の個別的な	選択によるサービス提供	あり				
運営懇談会の開催		あり (年 1 回予定)				
入居者の人数が少	ないなどのため実施しない場合の代替措置					
自費によるショー	トステイ事業	あり				
入居に当たっての留意	意事項					
	年齢 原則65歳以上					
	要介護度 要支援または要介護					
入居の条件	医療的ケア 当社の定める入居基準	集による しょうしょう				
八百の末件	認知症 当社の定める入居基準					
		訪問面談、入居審査、体験入居を経て、申 ご納得していただいた上で、入居契約の手				
	続きとなります。	二柄侍じていたたいたエで、八石夫科の子				
身元引受人等の条 件、義務等		介護利用契約書に定める債務について、連 用者と連帯して履行の責務を負います。				
	利用期間 上限:5泊6日まで					
	その他 体験入居中の介護保障					
		程別表V-2に基づき、管理費より1,414				
入院時の契約の取		1,650円/1日(3食)×欠食日数分を返還しま				
V )	す。また、人院か長期に至った場   院前の居室に戻ることができます	合でも契約は存続しますので、退院後は入 。				
<u></u>	「身体拘束ゼロへの手引」に基づ	き、対象者における身体拘束事由の妥当性				
やむを得ず身体拘を行う場合の手続		かに入居者・ご家族へ説明を行い、同意書 、身体拘束開始後は必ず記録を残し、入居				
		定期的に廃止に向けた検討を行います。				

当社は、入居者が次の各号のいずれかに該当し、かつ、そのことにより本契約をこれ以上将 来にわたって維持することが社会通念上著しく困難と認められる場合に、一定の条件の下

- に、本契約を解除することがあります。
- 入居の申込書に虚偽の事項を記載する等の不正手段により入居したとき
- 月払いの利用料その他の支払を正当な理由なく、3か月以上遅滞したとき
- 入居契約書第3条(目的施設の利用契約)第4項の規定に違反したとき
- 四 入居契約書第20条「禁止又は制限される行為」の規定に違反したとき
  - ・銃砲刀剣類、爆発物、発火物、有毒物質等の危険な物品等を搬入・使用・保管する
  - ・大型の金庫、その他重量の大きな物品等を搬入し、又は備え付ける
  - ・排水管その他を腐食させるおそれのある液体等を流す
  - ・テレビ・ステレオ等の操作、楽器の演奏その他により、大音響等で近隣に迷惑を与える
  - ・猛獣、毒蛇等の明らかに近隣に迷惑をかける動植物を飼育する
  - ・目的施設を反社会的勢力の事務所その他の活動の拠点に供する
  - ・目的施設又はその周辺において、著しく粗野若しくは乱暴な言動を行い、又は威勢を示 すことにより、付近の住民又は通行人に不安を与える ・目的施設に反社会的勢力を入居させ、又は反復継続して反社会的勢力を出入りさせる
- む)に危害を及ぼし、ないしは、その危害が切迫した恐れがあり、かつ有料老人ホーム における通常の介護方法及び接遇ではこれを防止できないとき 六 入居者又はその家族、連帯保証人、身元引受人、返還金受取人等による、事業者の役職

|五 入居者の言動が、他の入居者又は従業員の生命、身体、健康、財産(事業主の財産を含

- 員や他の入居者等に対するハラスメントにより、入居者との信頼関係が著しく害され、 事業の継続に重大な支障が及んだとき
- 七 入居者、連帯保証人、身元引受人等のいずれかが、暴力団、暴力団関係者若しくはこ れに準ずる者又は構成員等反社会的勢力であることが判明したとき

前述一~六の場合の契約解除は当社が書面にて次に掲げる手続きを行います。

- ・契約解除の通告について90日の予告期間をおく
- ・契約解除の通告に先立ち入居者及、連帯保証人及び身元引受人等に弁明の機会を設ける
- ・解除通告に伴う予告期間中に入居移転先の有無について確認し、移転先がない場合には 入居者、連帯保証人、身元引受人、その他の関係者、関係機関と協議し、移転先の確保 について協力する。

前述五によって契約を解除する場合には、前述に加えて次に掲げる手続きを行います。

- ・当社の指定する医師の意見を聴く
- 一定の観察期間をおく

要介護時における居室の	上 住み替えに関する事項						
一時介護室への移動	あり						
判断基準・手続	一時介護室(静養室)への住み替えはありませんが、退院後や発熱など急変時に協力医師、施設管理者、看護・介護の責任者と入居者・ご家族と相談し、入居者・ご家族同意の上、一時介護室(静養室)を利用していただく場合があります。						
利用料金の変更	なし						
前払金の調整	なし						
従前居室との仕様 の変更	トイレ・洗面台・収納なし						
その他の居室への移動	」 b						
判断基準・手続	大店者の身体状況によっては、大店中の店室での生活及び介護が者しく困難になった場合、他の適切と判断される介護居室に移り住んでいただく場合があります。この判断については、協力医師を含む「移行審査会」の審査に基づき当社が行います。ただし、事前に入居者・ご家族・身元引受人の方に説明し、同意を得したとで行います。						
利用料金の変更	方払いの利用料(管理費、貸費、介護費用)及の個別サービス利用料:変更あります。						
従前居室との仕様 の変更	のうち返還対象としない額を控除した金額の差額について想定居住期間までの日割り計算により算出した額に、一時金(前払金)のうち返還対象としない額の差額を合算して返還又は追徴します。 想定居住期間満了後に家賃相当額が異なる居室へ移動する場合は、一時金(前払金)のうち返還対象としない額の差額を返還又は追徴します。 なし(面積は、最大で1.38㎡差)						
提携ホーム等への転居	 						
判断基準・手続							
利用料金の変更							
前払金の調整							
従前居室との仕様 の変更							
苦情対応窓口							
窓口の名称1	ゆうらいふ世田谷 入居生活相談室						
電話番号 03-5316-5650							
対応時間	対応時間 10:00 ~ 17:00 ( 曜日に関係なく )						
窓口の名称 2	株式会社ソラストケア 本社						
電話番号	03-5316-5629						
対応時間	9:00 ~ 17:00 (月~金;定休日 土日祝日、年末年始)						
窓口の名称3	公益社団法人 全国有料老人ホーム協会						
電話番号	03-3548-1077						
対応時間	10:00 ~ 17:00 ( 月曜、水曜、金曜/年末年始、祝祭日は除く )						
賠償責任保険の加入	あり 保険の名称: 有料老人ホーム賠償責任保険(公益社団法人全国有料老人ホーム協会)						

利	利用者等の意見を把握する体制、第三者による評価の実施状況等							
	アンケート調査、意見箱等利用者の意見等を把握す	あり						
	東京都福祉サービス第三者評価の実施	なし	結	果の公表				
	その他機関による第三者評価の実施	なし	結	果の公表				

# 5 入居者

介記	護度別・年齢別入居者数	平	均年	-齢:		90.0	歳		入局	<b>居者数</b> 仓	<b>合計</b> :		55 人	
	年齢 介護度	自立	要	支援1	要	支援 2	要	介護 1	要	介護 2	要介護	3 要	原介護4	要介護5
	65歳未満	0		0		0		0		0	(	)	0	0
	65歳以上75歳未満	0		0		0		0		0	(	)	0	0
	75歳以上85歳未満	0		0		0		4		1	3	3	2	0
	85歳以上	0		4		4		6		6	Ç	)	13	3
	合計	0		4		4		10		7	12	2	15	3
入	<b>居継続期間別入居者数</b>													
	入居期間		満	6月以 1年未		1年以 5年未		5年以 10年未		10年以 15年末		以上	: /î	<b></b>
	入居者数		5		1	2	28	-	4		1	6		55
男	女別入居者数	男性:			6	人		女性:		4	49 人			
入)	入居率(一時的に不在となっている者を含む。) 57 % (定員に対する入居者数)													

直.	直近1年間に退去した者の人数と理由						
	理由	人数	理由	人数			
	自宅・家族同居	1	その他の福祉施設・高齢者住 宅等へ転居				
	介護老人福祉施設(特別養護 老人ホーム)へ転居		医療機関への入院	1			
	介護老人保健施設へ転居		死亡	9			
	介護療養型医療施設へ転居	2	その他				
	他の有料老人ホームへ転居		退去者数合計	13			

### 6 利用料金

6 村	]用料金									
入居	居準備費用 なし 円									
	月内田訳									
支	支払日・支払方法									
解	解約時の返還									
敷金	数金 あり									
金	金額 990,000~1,080,000 円 ※退去時に滞納家賃及び居室の原状回復費用を除き全額返							<b>延還する。</b>		
家賃	及びサービ	スの対価								
							(内訳)			
	プランの	名称	前払金	月額利用料	家賃	管理費	介護費用	食費	光熱水費	
入	)一時払方式 、居時年齢別 計室タイプ別	(6区分)	18, 480, 000円 ~ 46, 080, 000円	355, 820円		141, 350	115, 500	98, 970		
② 居	年払い方式 全タイプ別 居時年齢は	(3区分)	年3, 960, 000円 ~ 4, 320, 000円	355, 820円		141, 350	115, 500	98, 970		
居	)月払い方式  室タイプ別 、居時年齢は	(3区分)	0円	355, 820円 (別途、家賃額 が必要)		141, 350	115, 500	98, 970		
			齢81∼85歳 居室	0円						
2	前払金	合に備えて受領する家賃相当額により算出 (月額単価の説明) 地代、建設費、建設費借入利息、躯体償却費、設備償却費、修繕・取替費、租税、保険料、募集経費など長期の支出総額と、この間の予測入居者数を勘案し算出しています。 (想定居住期間の説明) 有老協入居者基金(要介護)データをもとに一般社団法人全国特定施設事業者協議会 (現:一般社団法人全国介護付きホーム協会)が策定した自主基準適合審査用シートによる算定結果と当社過去実績に基づき、年齢区分ごとに設定しています。 ②年払プラン 3,960,000円(Bタイプ) ~ 4,320,000円(Cタイプ)(非課税) ③月払プラン 330,000円(Bタイプ) ~ 360,000円(Cタイプ)(非課税)								
彩 金			前払い)に代えて お支払いいただく							
が、対対に対対し、対対に対対が対対に対対が対対に対対が対対に対対に対対に対対に対対に対対に対対に対	管理費		I,350円(消費税込 ・設備の維持清掃				費に関わる	 費用、水	 道光熱	
9 9 斜	1 介護費用	間での常	5,500円(消費税設 勤換算による)し 賄えない額に充当	サービス提供	するもので て合理的な	、介護保隆 積算根拠/		利用者自己しています	2負担分 -。	
	食費	の朝食で (食事を 前日まで		額に含みます 食料費は、軽 合の取扱いに ま(朝・昼・夕) #	・夕食 1 目で積算 。軽減税率 減税率の対 ついて)	,386 円 ミ(8%)の対 t象外としま た場合には	間食 対象となるf ます。 1,650円/1	220 飲食料費に	円は、上記	
	光熱水費	管理費に	含みます。							
	短期利用	1日当た	り 16,500 (税込)				護費用は月額 削用しやすい			
				10 / 10 0						

前払金の取扱い	
支払日・ 支払方法	入居契約書第23条に基づき、入居(予定)日までに入居契約書表題部(6)記載の支払方 法によりお支払いいただきます。
償却開始日	入居日の翌日
返還対象とし ない額	①一時払プラン 4,620,000円~11,520,000円 想定居住期間を超えて契約が継続する場合に備えて事業主体が受領する家 あり 賃相当額です。(入居日から3ヶ月を経過すると返還されません。) ②年払プラン なし ③月払プラン なし
	位置づけ
契約終了時の 返還金の算定 方式	<ul> <li>①一時払方式 (想定居住期間内)         想定居住期間を超えて契約が存続         入居一時金</li></ul>
短期解約(死 亡退去含む) の返還金の算 定方式	30日 期間:3か月 起算日:入居した日 前払金(入居一時金)方式については、入居日から3ヶ月以内の契約終了の場合、前払い金全額を返還します。ただし、滞在中の費用として次の計算式により算出した金額をお支払いただきます。 「滞在日数×(1日当たりの家賃相当額※ + 月払いの利用料の1日当たりの金額11,861円) + 原状回復費(実費)等」 ※Aタイプ:11,500円 Bタイプ:11,000円 Cタイプ:12,000円
返還期限	契約終了日から 90 日以内
保全措置	あり 保全先: <b>三井住友銀行</b>
その他留意事項	なし
月額利用料の取扱	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
支払日・ 支払方法	毎月23日 ご指定いただいた金融機関口座から自動振替
その他留意事 項	最初の2ヶ月分はご指定いただいた金融機関口座から自動振替ができないため、お振込み等でお支払いいただきます。
介護保険サービス	の自己自相額 ※要介護度に広じて利用料の1割(一定以上所得の場合2~3割)を負担する

介護保険サービスの自己負担額 ※要介護度に応じて利用料の1割(一定以上所得の場合2~3割)を負担する。

単位:円

# (30日換算・自己負担1割の場合)

介護度	介護報酬	自己負担額
要支援 1	82, 011	8, 202
要支援 2	129, 960	12, 996
要介護 1	221, 062	22, 107
要介護 2	245, 784	24, 579
要介護3	271, 606	27, 161
要介護 4	295, 575	29, 558
要介護 5	321, 026	32, 103

加算の種類	算定	備考
個別機能訓練加算	あり	対象者のみ
夜間看護体制加算	あり(I)	要介護のみ
看取り介護加算	あり(Ⅱ)	対象者のみ
協力医療機関連携加算	あり	
認知症専門ケア加算	なし	
サービス提供体制強化加算	あり(I)	
入居継続支援加算	なし	
生活機能向上連携加算	なし	

若年性認知症入居者受入加算	なし	
ADL維持等加算	なし	
科学的介護推進体制加算	あり	
高齢者施設等感染対策向上加算	なし	
生産性向上推進体制加算	なし	
口腔・栄養スクリーニング加算	あり	対象者のみ
退院•退所時連携加算	あり	対象者のみ
退去時情報提供加算	あり	対象者のみ
介護職員等処遇改善加算	あり(I)	

利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料

一部有料(サービスごとの料金は一覧表のとおり)

#### 料金改定の手続

入居契約書第27条に基づき、月払いの利用料、食費及びその他の費用は、ホームが所在する地域の自治体が発表する消費者物価指数及び人件費等を勘案の上、改定することがあります。この場合、事前に運営懇談会の意見を聴いて改定することとし、事業者は入居者及び身元引受人等へ事前に通知します。

#### 【料金プランの一例】

最も一般的・標準的なプランについて記入すること。

7	プランの名称	一時金方式	Aタイプ 入居時年齢81~	85歳			
				単位:円			
	入居準備費用	敷金	前払金	月額利用料			
	0	0	27, 600, 000	355, 820			
	※利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料及び介護保険サービスの自己負担額は含まない。						

#### 7 入居希望者等への事前の情報開示

-	入居	学約	書の	雛形	入居希望者に公開	財務諸表の要旨	入居希望者に公開
4	管	理	規	程	入居希望者に公開	財務諸表の原本	入居希望者に公開
-	事業	き収 ラ	支計區	画書	入居希望者に公開	その他開示情報	なし

添付書類: 介護サービス等の一覧表

東京都有料老人ホーム設置運営指導指針との適合表

重要事項説明書及び一覧表・適合表の各項目に ついて説明を受け、理解しました。				
	年	月	且	
署名				

説明年月日			
	年	月	日
説明者職・」	氏名		
職			
署名			

# 介 護 サ 一 ビ ス 等 の 一 覧 表 (参考様式)

区:		(要支援、要介護 I ~ V 区分)				
		その都度徴収するサービス(料金を表示)				
	特定施設入居者生活介護のサービスに■ 前払金又は月額利用料に含むサービスに〇	住宅型有料老人ホームにおいて外部の居宅サービス利用を原則とするサービスに▲				
<介護サービス>						
巡回 日中	■○2回					
巡回 夜間	■○6回					
	•					
排泄介助	•					
おむつ交換	•					
おむつ代		◎実費				
入浴(一般浴)介助	■○週3回	◎週3回を超えて実施する場合2,200円/1回				
清拭	■0					
特浴介助	■○週3回	◎週3回を超えて実施する場合2,200円/1回				
身辺介助	•					
·体位交換	•					
・居室からの移動	•					
・衣類の着脱	•					
・身だしなみ介助	•					
口腔衛生管理	•					
機能訓練	■医師の指示による					
通院介助 (協力医療機関)	■0					
通院介助 (上記以外)		◎1,100円/30分				
緊急時対応	•					
 オンコール対応	•					
<生活サービス>		·				
居室清掃	■○日曜を除く	◎日曜日に実施する場合550円/1回				
	■週1回					
日常の洗濯	■○日曜を除く	◎日曜日に実施する場合550円/1回				
	■体調不良時等					
嗜好に応じた特別食		◎特別食毎に決定				
おやつ	•					
理美容	■○2ヶ月に1回(カット・シャンプー・ブロー)	◎左記以外の理美容は事業者価格				
買物代行(通常の利用区域)	■○月2回	◎左記以外550円/30分				
買物代行(上記以外の区域)	■0	◎550円/30分				
役所手続き代行		◎交通費・代行に要する実費				
私有家具の設置、修繕(必要物品は実費)		◎550円/30分				
	実施しておりません					

区	(要支援、要介護 I ~V区分)		
	が 追加料金が発生しないもの 特定施設入居者生活介護のサービスに■ 前払金又は月額利用料に含むサービスに〇	その都度徴収するサービス(料金を表示) 住宅型有料老人ホームにおいて外部の居宅サービス利用を原則とするサービスに▲	
<健康管理サービス>			
定期健康診断	■※1欄外参照		
健康相談	<b>■</b> O	◎※2欄外参照	
生活指導·栄養指導	<b>■</b> O		
服薬支援	<b>■</b> O	◎※2欄外参照	
生活リズムの記録(排便・睡眠等)	<b>■</b> O		
医師の訪問診療		◎都度医療費自己負担	
医師の往診		◎都度医療費自己負担	
<入退院時、入院中のサービス>			
移送サービス	■○近隣医療機関		
入退院時の同行(協力医療機関)	<b>■</b> O		
入退院時の同行(上記以外)		◎1,100円/30分	
入院中の洗濯物交換・買物	■○近隣医療機関	◎近隣医療機関以外2,750円/1回	
入院中の見舞い訪問	■○近隣医療機関	◎近隣医療機関以外1,100円/30分	
<その他サービス>			
各種アクティビティ活動	<b>■</b> O	◎材料費等	
サークル活動		◎材料費等	
イベントの開催	■0	◎内容により交通費等	

## 東京都有料老人ホーム設置運営指導指針との適合表

	指針項目		討	後当に			備考
安	安定的・継続的な居住の確保のための項目						
1	有料老人ホーム事業の継続を制限する恐れのある抵 当権が設定されていないか。	O 適合		•		不適合	
2	借地・借家の場合、入居者の居住の継続を確実なものとするため、指針4(3)から(5)までに定めるすべての要件を満たしているか。	O 適合	•	不適合	•	非該当	
緊	急時の安全確保のための項目						
3	有料老人ホーム(児童福祉施設等)の建物として建築 基準法第7条第5項に規定する検査済証が交付され ているか。	<b>O</b> 適合		•		不適合	
4	耐火建築物又は準耐火建築物であるか。	適合		•		不適合	
5	各居室・各トイレ・浴室・脱衣室のすべてにナースコー ル等緊急呼出装置を設置しているか。	適合		•		〇不適合	一般浴室内の設置はないが、浴室を出たすぐの 脱衣所内に設置しています。
6	【収容人員(従業員含む。)10人以上の施設】 消防署に届け出た消防計画に基づき避難訓練を実施 しているか。	合	•	不適合	•	非該当	
7	消防法施行令に定める消防用設備(スプリンクラー設備等)を設置し、消防機関の検査を受けているか。	適合		•		不適合	
入	居者の尊厳を守り、心身の健康を保持するための項目						
8	各居室は界壁により区分されているか。	適合		•		不適合	
9	各居室の入居者1人当たりの面積は壁芯13㎡以上であるか。	O 適合		•		不適合	
10	すべての居室の定員が1人又は2人(配偶者及び3親 等以内の親族を対象)であるか。	O 適合		•		不適合	
11	入居時及び定期的に健康診断を受ける機会を提供しているか。	O 適合		•		不適合	
12	緊急時にやむを得ず身体拘束等を行う場合は、記録 を作成することが決められているか。	O 適合		•		不適合	
入	入居者の財産を保全するための項目						
13	前払金について、規定された保全措置を講じているか。	<b>O</b> 適合	•	不適合	•	非該当	保全先: 三井住友銀行
14	前払金について、全額を返還対象としているか。 (初期償却0の場合のみ「適」とする。)	適合	•	〇不適合	•	非該当	初期償却率:25% 想定居住期間を超えて契約が存続する場合に備えて事業主体が受領 する家實相当額です。指針に適合している年払ブラン等もご用意して おります。お客様に十分ご説明の上、ご希望の支払方法をご選択いた だきます。
15	入居した日から3か月以内の契約解除(死亡退去含む)の場合については、既受領の前払金の全額(実費を除く。)を利用者に返還することが定められているか	適合		不適合		非該当	

- ※ 開設日前にあっては見込みで記入し、実際の状況については備考欄に記入すること。 ※ 不適合の項目については、その具体的な状況、指針適合に向け検討している内容及び改善の期限を原則として 明記し、代替措置がある場合はその内容についても記入すること。